「フリーWi-Fi」の危険性について

インターネット機器を無線でインターネットに接続する技術のことを「Wi-Fi」といいますが、この「Wi-Fi」を誰でも無料で利用できる「フリーWi-Fi」というサービスが提供されている場所が増えてきました。

コンビニやカフェ、レストラン、商業施設、駅など、外出先で手軽にインターネットを利用できてとても便利ですが、「フリーWi-Fi」の利用には危険性もあります。

「フリーWi-Fi」の利用にひそむ危険性

通信料を気にせずに利用できる「フリーWi-Fi」ですが、**中にはセキュリティ対策が不十分なものもあります。**そのため、「フリーWi-Fi」を利用すると、以下のような被害にあうおそれがあります。

・閲覧したサイトの履歴や、メールの内容、サービス利用時に入力したパスワードなどの情報を盗み見られる
・不正サイトに誘導されてウイルス感染し、インターネット機器に保存している連絡先や個人情報、写真・動画などをコピーされ悪用される

※**「フリーWi-Fi」の中には、悪意のある人物が作成したものもあります。**実在する「フリーWi-Fi」に似せた名前などをつけて利用者をだまし、上記のようなことを行おうとするのです。

「フリーWi-Fi」の利用による危険性を減らすために

「フリーWi-Fi」の利用による危険性を減らすためには、以下のような対策が有効です。

・インターネット機器にセキュリティソフトを導入する
・提供元が不明な「フリーWi-Fi」は絶対に使わない
・「フリーWi-Fi」を使うときは、個人情報の入力が必要なサイト・アプリは利用しない
・知らないあいだに、提供元不明の「フリーWi-Fi」に接続してしまうことがあるので、「Wi-Fi」を使わないときは、インターネット機器の「Wi-Fi」機能をオフにしておく

「フリーWi-Fi」の利用には危険性がひそんでいることを頭に入れ、どうしても使いたいときは、自身で対策を行ったり、保護者に相談したりして、被害にあわないようにしましょう。

※本資料は、埼玉県教育委員会の委託により、PITCREW株式会社が作成したものです。